

令和2年第1回(3月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問項目	質問項目
1(9番) 坂口 勝彦	1 中小企業活性化、振興政策について	(1) 事業承継問題に関する県や市の取り組みは
		(2) 国の補助制度を広く活用するための情報提供の取り組みは
		(3) (仮称)「中小企業、小規模事業者振興条例」の制定を行うべきと考えるが、市の見解を伺う
2(13番) 平嶋 正一	1 新型コロナウイルスによる肺炎対策は	(1) 市内の高齢者福祉施設への新型コロナウイルスによる肺炎への備えはどのように行っているか
	2 筑紫野市の知名度アップの方策は	(1) マスコミへの資料提供の方法と年間の提供数は (2) 市長の定例記者会見はどのように行っているか
3(6番) 八尋 一男	1 敬老の日祝賀会のあり方について	(1) これまでの敬老会は従来のやり方を見直すとともに、「高齢式」を創設することについて市の見解を伺う
	2 コミュニティの活性化について	(1) コミュニティ活性化委託事業(プレゼン方式)導入可否の見解を伺う
4(10番) 山本 加奈子	1 多様性を尊重する人権政策について	(1) 本市では、福岡県の「おもてなしレインボーガイドブック」を活用しているか
		(2) 性的マイノリティへの理解を深める為の、市職員や市民への広報啓発の取り組みは
		(3) 小中学校では、教職員、児童・生徒への研修はどのような事を行っているのか
		(4) 当事者への支援体制はどのようになっているのか
		(5) 機能的、経済的、生徒への配慮の為、制服を統一仕様や選択制とする検討は出来ないか
2 読書活動推進について	(1) 第二次筑紫野市子どもの読書活動推進計画のこれまでの取り組みと今後の課題を伺う	
	(2) 子ども達の読書意欲を高める取り組みとして、「読書通帳」を導入してはどうか	
5(7番) 白石 卓也	1 ふるさと納税について	(1) 返礼は、誘客促進のために、体験型や滞在型の導入による、「物からの転換」が必要と考えるが市の見解は
	2 新たな資金調達について	(1) 新たな資金調達手段として、クラウドファンディングを活用すべきと考えるが市の見解は
6(2番) 段下 季一郎	1 周辺自治体と業務システム共同化による行財政改革を	(1) 周辺自治体と業務システムを共同化し行財政改革を進めるべきでないか
	2 カミーマリア利用促進による健康づくりを	(1) 施設利用申請に電話やネットでの予約を導入するべきではないか
		(2) カミーマリアフェスティバルを活用した広報強化を (3) 利用者ニーズ把握のためのアンケート調査を行うべきではないか
7(3番) 前田 倫宏	1 東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組みについて	(1) 大会の気運醸成を図る為にも、開庁時間内にパブリックビューイング等の実施を検討してはどうか
		(2) 共生社会の実現に向けた取り組みとして、小中学校の授業にパラリンピック競技の体験学習を検討してはどうか
		(3) 性の多様性を尊重する取り組みとして、同性パートナーシップ制度の導入を検討してはどうか
	2 プラスチックごみ問題の取り組みについて	(1) レジ袋の有料化が義務付けられる。レジ袋の削減に向けて、市民と事業者とどのように働きかけていくのか
		(2) 市庁舎内のコンビニエンスストアなどで配布しているレジ袋を原則廃止にする取り組みを検討してはどうか (3) 市庁舎内で弁当販売される容器をプラスチック製から再利用できる容器に切り替えるように推進してはどうか
8(18番) 田中 允	1 生涯学習センターの管理について	(1) 生涯学習センターの施設管理業務の見直しを行ったのはなぜか (2) 来年度からの施設管理業務の体制において、これまで就業していた施設管理員の活用はどのように行われるのか
	2 コミュニティバス等の運行について	(1) 陸の孤島馬市や西小田には、福祉バスもコミュニティバスも運行していないがこの状況をどう受け止めているか

令和2年第1回(3月)筑紫野市議会定例会一般質問

質問者	質問題目	質問項目
9(16番) 上村 和男	1 特別支援教育について	(1) 特別支援学級に在籍する児童生徒は増え続けているが、どのように認識しているか
		(2) 障害者差別解消法制定後、約5年経過しているが、特別支援教育の課題をどのように考えているか
		(3) 人権尊重のまちづくりを進めているが、特別支援教育が果たす役割をどのように考えているか
	2 子どもの貧困問題について	(1) 子どもの貧困状況をどのように認識しているか
		(2) 貧困の背景と課題をどのように見ているか
		(3) 行政が果たす役割をどのように考えているか